

グランドセイコーから、セイコーの創業者である服部金太郎の生誕160周年を記念した限定モデル1モデルと、セイコー創業140周年を記念した限定モデル1モデルが2021年1月22日に発売される。価格は115万5000円(税込)、330万円(税込)。

服部金太郎生誕160周年記念限定モデルの冷間鍛造でつ



創業者、服部金太郎の生誕160周年とセイコー創業140周年記念の限定モデル「グランドセイコー」から登場する

くり出された稜線の際立つブラチナケースは、セイコーの持つザラツ研磨の技術を結集し、平面も曲面も歪みなく磨き上げられている。また、風防ガラスは、複数のカーブ形状を歪みなくつなぐことで、全体に柔らかな印象を与えつつ、ダイヤルの隅々まで見える視認性の高さを実現している。初代グランドセイコーのダイヤルでは叶わなかった放射模様から発想を得た多層ダイヤルは、現代の加工技法を結集するとともに新たな技法を取り入れることでつくられた。繊細な放射模様をブランドロゴ、SDマーク(Special Dialマーク=金無垢のインデックスを採用したダイヤルに入れられるマーク)、そして秒目盛が浮かび上がり、印刷によらず立体の陰影のみで美しくと視認性を実現しているのが特

徴。また、特別に14Kホワイトゴールドでつくられたインデックスと時分針は、切削で成形した金無垢の質感が活かしたシャープな形状となっている。搭載されているムーブメントは、高級時計の専門工房「マイクロアーティスト」(セイコーエプソン(株)塩尻事業所内)で手がけられ、「デュアル・スプリング・バレル」と、「トルクリターン・システム」の組み合わせによって約84時間の持続時間を持つスプリングドライブ「キャリバー9R02」。ムーブメントの受には「Micro Artist」と彫刻された18Kイエローゴールド製のワッペンが取り付けられるが、購入者が希望する言葉を彫り込んだプレートと交換することもできる。

セイコー創業140周年記念限定モデル(SBGW260)は、初代グランドセイコーのデザインを18Kピンクゴールドの素材で華やかに復刻したモデル。また、永続的な美しさを放つ18Kゴールドをケースとインデックスに採用。12

時位置の「Grand Seiko」ロゴは加工で仕上げ、立体的に輝く。裏ぶたから見えることのできるムーブメントの受には、服部金太郎が精工舎を設立したときに商標として使用された丸角Sマークを刻印している。

ムーブメントには、機械式の手巻キャリバー9S64を搭載。キャリバー9Sは、動力ぜんまいとひげぜんまいにセイコー独自の耐久性の高い素材「スプロロン」を採用している。また、MEMS(Micro Electro Mechanical Systems 微小電気機械システム)によって製造される、高精細かつ表面平滑度の高い部品を脱進機に採用している。



長期的視野で環境問題への取り組み腕時計のボックスが、マングローブ1本に地球環境にやさしい「Eco Tree ACTION」をスタート

シチズン時計(株)は、シチズンブランドの腕時計の購入時に、ボックス(時計を入れる箱)不要を選択することで、国際NGO「NICE」を通じてマングローブの苗1本を寄付する「Eco Tree ACTION」を11月1日よりスタートした。

同社は、持続可能な市民社会の実現のために長期的視野で環境問題に取り組む、「シチズングループ環境ビジョン2050」を今年4月1日に改訂し、循環型の社会と経済の実現に貢献する「シチズングループ資源循環ビジョン2050」を策定した。

今回はこれに基づき、包装資源を削減し、温暖化防止に重要な植物であるマングローブの苗を寄付する「Eco Tree ACTION」をスタート。ボックスは主に紙で作られているが、ボックス1



万個をCO2排出量に換算すると1.3トンに相当する。また、他にも今年の10月より紙で印刷していた取扱説明書の電子化を進めており、年間CO2排出量20トン削減(杉の木1400本の年間吸収量に相当)、紙は37トン(パス3.7台分)の削減効果を見込んでいる。

同社は、今後も「シチズングループ資源循環ビジョン2050」のもと、循環型社会の実現に貢献していくとしている。

新型コロナウイルスの影響により、「新しい生活様式」が定着しつつある中で、こうした変化に対応するべく、ニューノーマル時代のライフスタイル

クスしながら試せるサービスにより、新しい価値創造を目指している。

11月1日に発売開始された「デルフィンメカノオートマティック」は、このタイミングに合わせ、『EDOX Home Fitting Service』の対象モデルとして2種が追加された。11月16日より受付をスタート。エドックスのコレクションの中で最も長い歴史を持ち、ブランドのアイコンとなっている「デルフィン」は、約60年前に世界初の特許を取得した防水機構「ダブルオリング」を備えた腕時計として登場した。「The Water Champion」というスローガンを掲げ、信頼性の高い防水時計を手掛けるブランドとして広く認知されることのできかけたタイムピエースの現代版「デルフィンメカノオートマティック」は、より多くの人が試すことができるよう今回の実施に至ったとしている。価格は26万4000円。



自宅での試着を可能にした EDOXの新しい買い物サービス

店舗での買い物の際に試着を確認するのは、気になる時計のサイズやカラー、着心地である。同サービスではこれらの項目に加え、自分の持っている洋服などのファッションアイテムとのコーディネートで自宅で試すことができる。貸出期間を5日間とし、家族や友人など信頼する人に相談したいなどの要望に応えた形だ。

1884年に創業したエドックスは、「タフネス」と「エレガンス」を融合させたダイバーズウォッチが人気。老舗高級時計ブランド、エドックスのラグジュアリーな時計を、家でリラッ



アフォーダブルな機械式時計に新しいデザインと拘りの Louis Erardの新作

スイス時計ブランド「Louis Erard」の代表的なExcellenceシリーズから3つの最新作「Triptych」が11月20日より発売される。発売元は(株)大沢商会。全く新しいケースデザインやLouis Erardの拠点であるジュネーブからイェンSPAIAされたディテールなどブランドのアップラインに相応しい上質感があり、価格は19万8000円~47万

8500円。マットシルバーのダイヤルは'50年代のシンプルでエレガントな雰囲気を持ち、モミの木をイメージした針や文字盤上の装飾は独創的。新たにデザインされたケースは古い懐中時計のように丸みを帯び、ラウンド形状のサファイアガラスがモダンさを演出する。ストラップは手触りの良いカーフマックを使用。別売の4色のカラーストラップも用意する。ブランドリローンチ後、初となるこのシリーズを皮切りに、Louis Erardは時計製造の発祥の地であるジュネーブの伝統を尊重し、時代を超越したエレガンスを兼ね備え、それでいてアフォーダブルな機械式時計を作り続けていくとしている。

2020年、ベルリンの壁崩壊後、東西ドイツの統一から30年経ったのを記念して、旧東ドイツと旧西ドイツを代表する2つのブランド「NOMOS Glashütte」(株)大沢商会)と「Sinn」(株)ホック)にフォーカスしたドイツ時計フェアが開催されている。

日本との交流が深いドイツ連邦共和国では、1989年のベルリンの壁崩壊を経て、翌1990年10月3日に旧東西ドイツが正式に統合された。今年はその記念すべき30周年というアニバーサリーイヤーとなっている。

東西ドイツ分断で一度は消滅の危機に瀕したドイツ時計産業は、東西ドイツ統一後、目覚ましい復興を遂げた。旧東ドイツではそれまで国营企業だった時計製造会社が分割民営

「NOMOS Glashütte」と「Sinn」の「ジャーマンウォッチフェア2020」



化され、いくつものブランドが復活を遂げ、一方の旧西ドイツは戦後、資本主義体制の下で奇跡とも言われた経済復興を遂げ発展した。

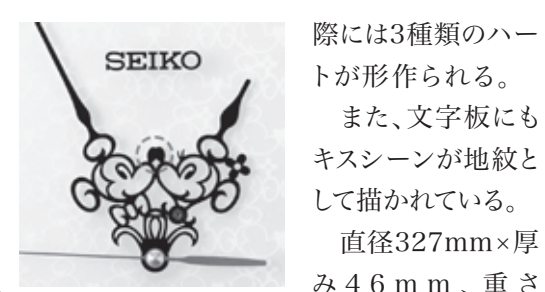
旧東ドイツ代表としてグラスヒュッテ



ミッキー&ミニーのロマンチックな出会い大人ディズニーシリーズの新作掛時計

大人の感性を満足させるディズニーの世界を生活に取り入れ、2014年の発売以来、好評を博しているセイクロック(株)の大人ディズニーシリーズから、時分針に「ミッキーマウス」と「ミニーマウス」をデザインした掛時計が11月20日より販売される。

新作の商品特長は、ミッキーマウスとミニーマウスをモチーフにした時針と分針が、1日に22回出会ってキスをするというロマンチックな演出。すれ違



際には3種類のハートが形作られる。また、文字盤にもキスシーンが地紋として描かれている。直径327mm×厚み46mm、重さ1.1kg。電波修正式クォーツムーブメント、電池切れ予告、おやすみ秒針、スリープセカンド、単3アルカリ乾電池2本使用(モニター用としてマンガン電池を添付)。販売目標は年間1000台。価格は1万8000円(税込)。

時刻に合わせてキャラクターが動く「スヌーピーのアクションデジタル時計」



時刻ごとに異なった全14種類のアニメーションが流れ、スヌーピーと暮らしているような気分になれるデジタル時計「SRDA79MS03/スヌーピー

R79」が、12月上旬に発売される。発売元はリズム(株)。

一日のアニメーション8種類、時報専用アニメーション2種類、特別日専用アニメーション4種類の計14種類のアニメーションが、日々の暮らしにほのぼのとした癒しを与える。

正時を知らせる時報機能付き。昼間と夜間で違ったアニメーションが楽しめる。「ひな祭り」「七夕」「ハロウィン」「クリスマス」の4つの特別日が設けられ、普段は流れないそれぞれの専用アニメーションとメロディで特別な一日が演出されるのも面白い。

昨年の初開催で時計ファン10万人に反響を及ぼしたと言われる全国の時計店が選ぶ「時計屋大賞」が今年も実施され、全国の時計店スタッフ約200人を対象としたアンケート投票の結果として全6部門の金賞と銀賞が決定し、11月10日「時計の日」に発表された。

同大賞は2019年にスタート。「腕時計の楽しさ・おもしろさ」を多くの人に知ってもらうことが目的のファッションウォッチのアワード。

ユーザーでも専門家でもない、両方の知見を持つ複数の「時計屋」のショップスタッフ約200名が、その年の世相を反映したテーマ毎にノミネートされた腕時計に投票し、優れた腕時計を表彰するもの。

主催はファッションウォッチ振興会。協力企業店舗に、(株)ネージュ・エイ、シチズンリテイリング(株)、伊勢丹新宿本店1階婦人雑貨。公式サイト: https://tokeiyataisho.jp/

セイコーウォッチの平賀聡氏が黄綬褒章を受章

平賀氏は入社以来、腕時計の組立工としての勤務に励み、1995年に時計技能競技全国大会で優勝。その後も、もひとつに、お世話になった皆様方のお力添えと、指導と支援をいただいた先輩や同僚のおかげです。心より感謝申し上げます。この榮譽に恥じることはないよう、皆様のご期待に少しでも応えることができるよう、精進する所存でございます。」とコメントしている。

段階から参画し、組立や評価を担当している。

また、時計技能競技全国大会の優秀賞受賞者などの若手育成にも力をいれる一方で、国内外で年間20回以上のイベントでムーブメントの組立実演を行い、グランドセイコーの高級機械式時計の普及と評価向上に貢献している。

これらの優れた功績と永年にわたる業務精励が認められ、黄綬褒章を受章となった。

平賀氏は

は受章を受け「この度は、まことに身にあまる榮譽を賜り光栄に存じます。これからは、お世話になった皆様方のお力添えと、指導と支援をいただいた先輩や同僚のおかげです。心より感謝申し上げます。この榮譽に恥じることはないよう、皆様のご期待に少しでも応えることができるよう、精進する所存でございます。」とコメントしている。

